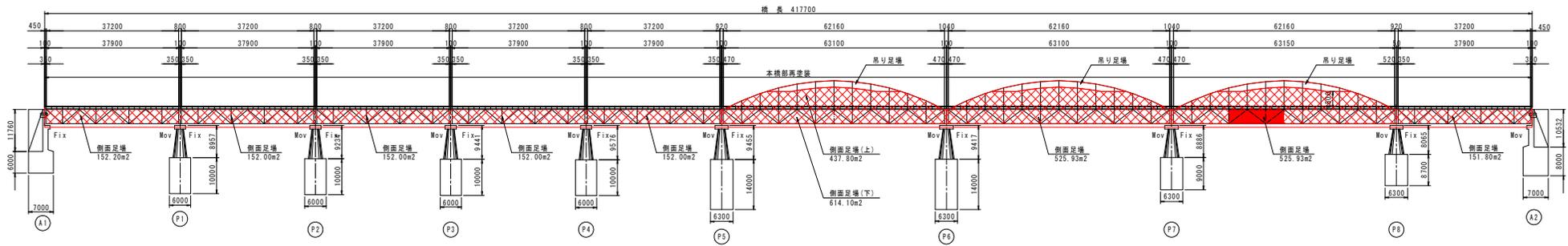


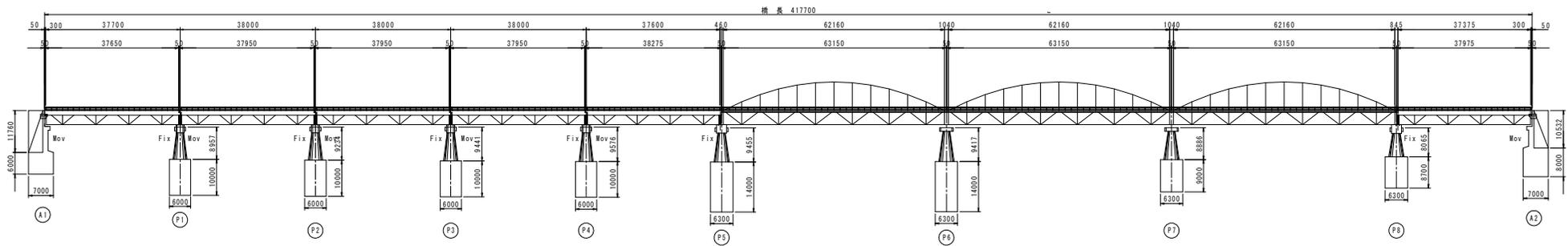
仮設足場参考図(その2) S=1:600

本橋塗装時

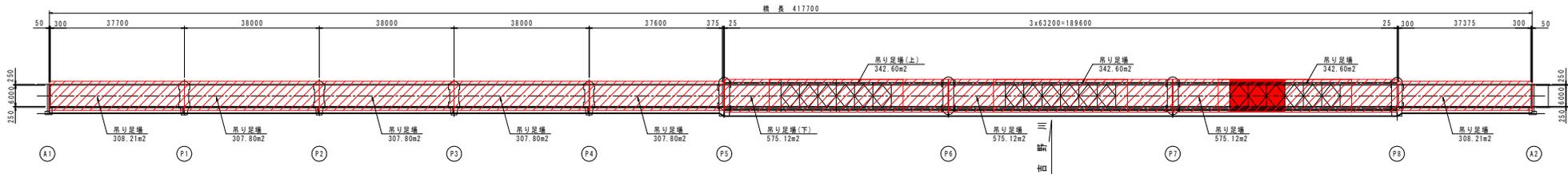
本橋側面図



側道橋側面図



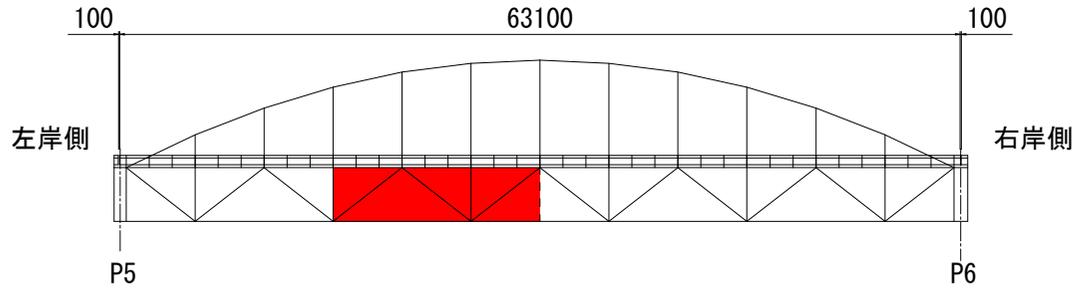
平面図



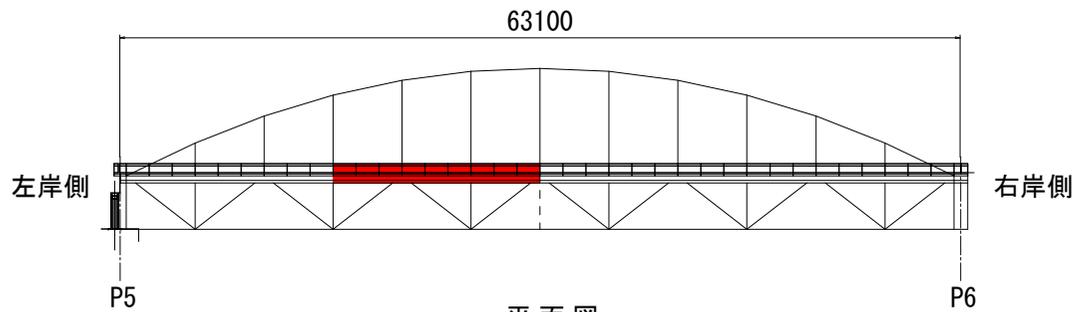
当初設計図面

工事名	R1馬土 国道438号 美・奥馬大宮西 (美馬橋) 橋梁塗装工事(6)
路線名等	一般国道438号
工事箇所	美馬市美馬町大宮西(美馬橋) (第6分割)
図面名	仮設足場参考図(その2)
縮尺	1:600 図面番号 3/4
会社名	
事業者名	徳島西部総合県民局(美馬)

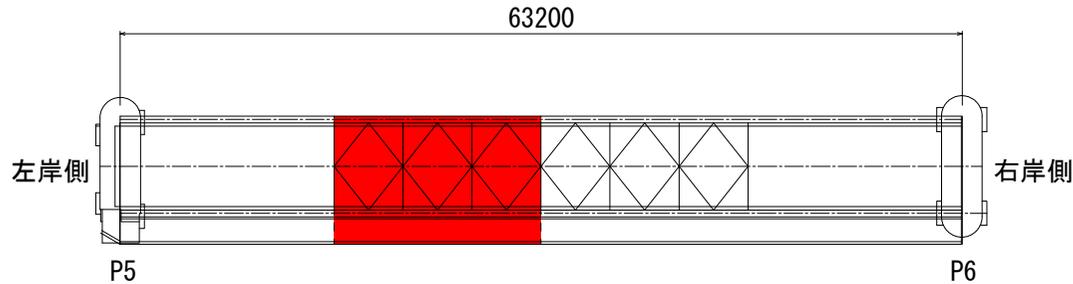
本橋側面図



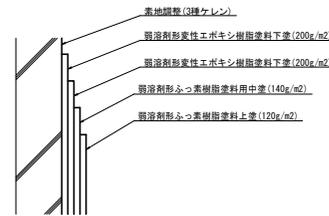
側道橋側面図



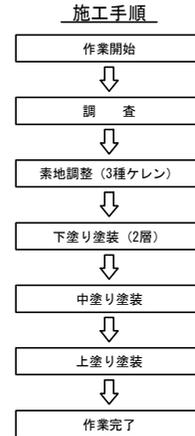
平面図



塗装塗替え工 (参考図)



塗装要領図



塗装仕様

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)
素地調整	3 種	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120

上塗色: H05-40V (赤)

- ※ 塗装塗替え対象はトラス部全ての鋼部材 (全面塗替え) とする。
- ※ 素地調整の種類は、トラス・補剛桁は3種ケレンAを、を想定している。
- ※ 十分な接着効果を得るために、施工対象となる鋼材面の不純物 (油、ゴミ等) を十分に除去すること。
- ※ 塗装面のケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないこと。
- ※ 塗布量は標準使用量以上とすること。
- ※ 施工後の材料が乾燥するまで、塗布面が濡れないこと。
- ※ 材料は可役時間内に塗布を行い、可役時間を過ぎたものについては使用しないこと。

橋梁塗装工

本橋 (P5-P6間)	A= 728m ²
側道橋 (P5-P6間)	A= 130m ²
合計 (当初)	A= 858m ²

橋梁足場工

本橋塗装足場 (P5-P6間)	A=144m ²
本橋側面塗装足場 (P5-P6間)	A=154m ²
側道橋塗装足場 (P5-P6間)	A= 57m ²
シート張防護 (P5-P6間)	A=201m ²

シート張防護工数量計算書

シート張防護工 (側面) ※1	A=154m ²
-----------------	---------------------

※1 トラス、アーチ式等側面を塗装する場合において飛散防止のシート防護工を設置する場合計上する。

当初設計図面

工事名	R1馬土 国道438号 美・奥馬大宮西 (美馬橋) 橋梁塗装工事 (6)
路線名等	一般国道438号
工事箇所	美馬市奥馬町大宮西 (美馬橋) (第6分割)
図面名	塗装要領図及び足場工
縮尺	1:200 図面番号 4 / 4
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 (美馬)